

ユーザーガイド

4・8・16 チャンネル AHD Digital Video Recorder LHR-0410F / LHR-0810 / LHR-1620

TB EYE

目次

	5
免責事項について	5
注意事項と警告事項	5
使用上のご注意	6
概要	7
商標と登録商標	7
第1章 はじめに	8
1-1 項 [設定メニュー]	10
1-2 項 [フリーズ]	10
1-3 項 [アラームイベント]	10
1-4 項 [再生]/[バックアップ]	12
1-4-1 項 [再生]	13
1-4-2 項 [バックアップ]	15
1-5 項 コンテキストメニュー	17
1-5-1 項 [ストリーム情報表示]	17
1-5-2 項 [アラーム停止]	18
1-5-3 項 [PTZ コントロール オン/オフ]	18
1-5-4 項 [イメージング設定]	19
1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効]	19
1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン]	19 20
1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン] 1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト]	19 20 20
1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン] 1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	19 20 20 21
 1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン] 1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第 2 章 システム設定 2-1 項 [一般] 	19 20 20 21 21
 1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン] 1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第 2 章 システム設定 2-1 項 [一般] 2-2 項 [時間] 	19 20 20 21 21 21
1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6 項 [シャットダウン] 1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第 2 章 システム設定 2-1 項 [一般] 2-2 項 [時間] 2-3 項 [ユーザー]	19 20 21 21 21 22 23
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定 2-1項 [一般] 2-2項 [時間]	19 20 21 21 21 22 23 25
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	19 20 21 21 21 22 23 25 25
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	19 20 21 21 21 22 23 25 25 27
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	19 20 21 21 21 21 22 23 25 25 27 27 27 28
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定 2-1項 [一般] 2-2項 [時間] 2-3項 [ユーザー] 2-4項 [ストレージ] 2-4項 [S.M.A.R.T.] 2-4-3項 [USB 情報] 2-5項 [イベント] 2-5-1項 [システム] 	19 20 21 21 21 21 21 22 23 25 25 27 27 27 28 28
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定	19 20 21 21 21 21 22 23 25 25 25 27 27 27 28 28 28 28 30 31
 1-5-5項 [切り替えモード 無効/有効] 1-5-6項 [シャットダウン] 1-5-7項 [アカウント ログイン/ログアウト] 第2章 システム設定. 2-1項 [一般]	19 20 21 21 21 21 22 23 25 25 25 27 27 27 28 28 28 28 30 31 31 32

TBE-LHR-2.1

3-1 項 [一般]	33
3-2 項 [詳細]	35
3-2-1 項 [P2P]	35
3-3 項 [Eメール送信]	36
3-4 項 [FTP 転送]	38
3-5 項 [DDNS]	39
3-6 項 [その他]	40
第4章 カメラの設定	41
4-1 項 [一般]	41
4-2 項 [ビデオ]	43
4-3 項 [詳細]	43
4-4 項 [マスキング]	44
第5章 録画設定	45
5-1 項 [一般]	45
5-2 項 [スケジュール]	45
5-3 項 [詳細]	46
第6章 アラーム設定	47
6-1 項 [一般]	47
6-2 項 [検知エリア]	48
6-3項 [アラーム出力]	48
6-3-1 項 [アラーム時警告灯]	48
6-3-2 項 [ブザー音]	49
6-3-3 項 [Eメール送信]	49
6-3-4 項 [FTP 転送]	50
6-3-5 項 [通知]	50
6-3-6 項 DO#1(手動 DO 操作)	51
第7章 表示設定	52
7-1 項 [一般]	52
7-2 項 [詳細]	54
7-3 項 [シーケンス]	54
第8章 PTZ 設定	55
8-1 項 [一般]	55
第9章 その他の設定	56
9-1 項 [スマートフォン]	56
第 10 章 ストリーム	57
10-1 項 [ライブ]	57
10-2 項 [再生]	58
10-3 項 [バックアップ]	59

TBE-LHR-2.1

す録	59
PVideo のインストール	59

本書について

本書では、LHR デジタルビデオレコーダシリーズの操作方法を説明します。

免責事項について

株式会社ティービーアイは取扱説明書の完全性について万全を期しておりますが、その内容について公式に 保証するものではありません。この取扱説明書の使用およびその結果については、すべてユーザーが責任を 負うことになります。本製品の仕様は製品の性能向上のために予告なく変更されることがあります。

注意事項と警告事項

▲ 注意 指示事項を守らない場合は、軽傷を負ったり、製品が損傷したりする可能性があります。

- 必ず仕様書で規定された電源電圧、消費電力を供給可能な電源供給機器(POC ユニット)または 電源アダプターを使用してください。 規格外の電源供給機器(電源アダプター)を使用すると、火災、感電、製品の故障の原因になります。
- 設置は専門の工事業者に依頼してください。設置については、販売店にご相談ください。 壁や天井などへの設置は、安定な場所に、本機と取り付け金具を含む重量に十分耐えられること をお確かめください。十分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
- 配置や配線工事の時に、屋内の配線や配管を傷つけないよう十分気を付けてください。屋内配線、配管の傷は、火災、感電、漏電の原因になります。
- 機器や部品の取り付けは正しく行ってください。
 正しく行わないと、本機や部品が落下して大けがの原因となることがあります。
- 電源コードや接続ケーブルに重い物を載せたり、ドアなどに挟み込むなどをして、傷つけないようにしてください。

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災、感電の原因になります。

- 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所や仕様書に記載されている使用条件以外の環境に設置しないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 本機器の開口部を布やプラスチックで覆ったり、換気の悪い場所に本機器を設置しないでください。本機器の周囲には 10 cmのスペースを確保してください。
- 煙や異臭がある、電源を入れても画面に何も表示されないなどの異常がある状態で、本機器を使用し続けないでください。
- 使用する HDD は、弊社指定のものをお使いください。
- 付属の電源コードは本装置専用です、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本装置に使用しないでください。



■ 分解や改造をしないでください。分解や改造をすると、火災、感電、けがの原因となることがあります。

内部点検や修理は、販売店にご依頼ください。

- 直射日光に当たる場所、熱器具の近くにはおかないでください。
- 内部に水や異物を入れないでください。水や異物が入ると火災、感電の原因になることがあります。
- 接続の際には電源を切ってください。電源を入れたまま電源コードや接続ケーブルを接続すると、 感電や故障の原因になることがあります。
- 移動の際は電源コードや接続コードを抜いてください。接続したまま移動させると、コードが傷つ き、火災、感電の原因になることがあります。

使用上のご注意

- 次のような使用は避けてください。故障の原因になります。
 - ・極端に暑い場所や寒い場所(使用動作温度範囲外)
 - ・強い磁気を発するものの近く
 - ・強力な電波を発する送信所の近く
 - ・強い振動、衝撃のある場所
 - ・湿気、埃の多い場所
- 動体検知を使用する際は、あらかじめ動作テストを行い、正常に動作することを確認してくだい。
- 本冊子は品質保証ではなく、製品の使用説明書です。当社は、誤植、最新バージョンの不一致、 ソフトウェアのアップグレードおよび製品の改良、解釈および変更を修正する権利を留保すること があります。これらの変更は特別な通知なしに最新バージョンで公開されます。
- 本製品を使用する際、Microsoft、Apple、Googleの関連コンテンツが使用されます。本マニュアルの写真やスクリーンショットは当社製品の使用方法を説明するために使用されます。Microsoft、 Apple、Googleに関連する商標、ロゴ、その他の知的財産の所有権は、上記の企業に帰属します。

注意 電池の交換時に種類を間違えると爆発の危険があります。 使用済みの電池は指示に従って廃棄してください。



概要

LHR DVRシリーズは、HDアナログカメラの管理用のスタンドアロンソリューションを実現するデジタルビデオレ コーダです。内蔵の高画質エンコーダー/デコーダーは、1080p/720p/D1/CIFのカメラストリームに対応できます。 各チャンネルは、ユーザーのニーズに応じてSDまたはHDの解像度で録画するように個別に設定できます。

LHR DVRシリーズは、TCP/IPネットワークを使用してあらゆる環境に容易に設置できます。自己診断機能は、 残りの録画時間を推定したり、HDD S.M.A.R.Tの状態、ネットワークの状態、その他の情報を監視できます。

DVRで録画されたファイルは、USBフラッシュメモリにエクスポートできる他、Backup Manager、Remote Player、FTPクライアントソフトウェア、あるいはNetwork経由でダウンロードすることもできます。iOSとAndroid のスマートフォンに対応しているため、接続されているカメラの映像を遠隔地から高フレームレートで見ることができます。また、ブラウザーベースのHTML5ライブ監視機能とビデオ再生機能も、さまざまなブラウザーに対応しています。

- スタンドアロン DVR
- 最大 1920x1080 の記録画像をサポート
- HDMI、VGA 出力をサポート
- iOS と Android のビューワーアプリをサポート
- さまざまなブラウザーでの HTML5 ストリーム配信をサポート
- アラームと動き検出を容易に設定可能
- 容易な P2P リモートアクセスをサポート

商標と登録商標

Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国および/またはその他の国におけるマイクロソフト社の登録商 標です。

Adobe、Adobe PDF は、米国および/またはその他の国におけるアドビシステムズ社の登録商標です。

JavaScript および Java を使用したすべての商標およびロゴは、米国および/またはその他の国におけるサンマ イクロシステムズ社の商標または登録商標です。

Linux、Macintosh、Mozilla は、商標権を保有する該当各社の登録商標です。

本書に記載の企業名および各社の商品名は、商標権を保有する該当各社の商標または登録商標である可能 性があります。 第1章 はじめに

LHR の電源を入れると、HDMI または VGA 接続を介して次のような画面が表示されます。



画面の上部に表示される情報を、以下に示します。

- 分割画面 / シーケンシャル名:
 現在の分割画面/シーケンシャル名が表示されます。(初期値:非表示)
- 2. システム日付/時刻
- 3. HDD:

上には現在録画に使用されているハードディスクドライブの番号が表示されます。 下には使用されている記憶容量(%)が表示されます。

4. ネットワークの状態:

🔛 緑:ギガ

上の Rx は受信スループット(Mbps)、下の Tx は送信スループット(Mbps)です。

円の色と意味は次のとおりです。

😁 オレンジ:100Mbps 🛛 😁 赤:エラー状態

(ギガ対応は LHR-1620 のみです。)

5. 画面表示

録画	録画をしていることを示します。
モーション	モーション検知したことを示します。
アラーム	アラーム入力を検知したことを示します。

マウスカーソルを動かすと(次の図のように)LHRを操作するためのコントロールが表示されます。



画面最下部に表示されるコントロールについて、次の表に示します。

アイコン	説明
	画面の分割数を指定します。
SEQ	クリックするとシーケンシャルモードが有効になり、ユーザーが指定し
	た順にビデオチャンネルが表示されます。
$\mathbb{C}) \mathfrak{D}$	クリックすると音声のオン/オフが切り替わります。
ග්	クリックすると特定の DO 出力を有効にできます。(初期値:非表示)

画面左上隅に表示される LHR コントロールについて、次の表に示します。

アイコン	説明
	設定メニュー
F	フリーズ
2	アラームイベント
	再生/バックアップ
	スケジュール/手動:現在の録画設定がスケジュール指定録画であ
>	るか手動録画であるかを示します。クリックすると切り替わります。

1-1項 [設定メニュー]

設定メニューを下に示します。

TB EYE	10-112	🌄 ビデオ	◙ 詳細				ADMIN	٠	×
	1. CAM01	カメラ名	CAM01						
Q_O 録画	2. CAM02	カメラ入力	(Max. length 12) Analog Auto						
前 アラーム	3. CAM03	ストリームタイプ	Dual Stream	全チャンネルに適用 /Stream Properties)					
	4. CAM04	ビデオ入力	2M						
しょ」 ティスフレイ	5. CAM05	プライマリの解像度	SD (Stream tune)						
みゃ ネットワーク	6. CAM06	プライマリストリーム							
{ \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$> \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$= \$=	7. CAM07	ビットレート	256 ~		▶				
জি PTZ	8. CAM08	セカンダリの解像度	2M (Stream type)						
ē	9. CAM09	セカンダリストリーム							
▶ その他	10. CAM10	ビットレート	2048 ~						
	11. CAM11	非表示	Off - GU (Camera Disable)	JEST					
	12. CAM12	2M:80	Total FPS						
	13. CAM13								
	14. CAM14								
P2P QR Code	15. CAM15								
	16. CAM16								
						196 (77)			
						適用	リセット		

備考:画面右上隅のギアの形のアイコン 🚳 をクリックすると LHR の言語を切り替えることができます。

1-2項 [フリーズ]

クリックするとライブビデオが停止し、アイコンが青で強調表示されます。

1-3項 [アラームイベント]

クリックすると[アラームイベント]ページが開きます。カメラのアラーム機能が有効になっている場合は、発生した すべてのアラームがイベント履歴に記録されます。録画モードを**[スケジュール]**から**[手動]**に切り替えると、"手 動録画"項目もイベント履歴に保存されます。リストは、イベント発生の順番です。

												<u> </u>										
		4,], 2020				イベント期間	2020/04/01	16:36 ~ 1	2020/04/2	7 10:11	3										
	Я 20		*	*	Ŧ		検索期間 2020/04/27 10:00:00			2020/04	/27 10:1	1:59 4										
29			•			4	X .01 X .0	2 🔀.03	X .04	05	<mark>X</mark> .06	.07	80. 🔀	X .09	10	.11	X .12	X.13	X.14	15	X .16	×* 5
1																						
12						18	🔀 モーション検	如 🔀.外部3	アラーム	🔀 手動師	洒											×* 6
19												-										
26	27								202	20/04/27 1	0:09:18	.03 CAM	33					ミーション	矣知			
3							51		8				9				10					
									202	20/04/27 1	0:08:41	.03 CAM	03					ミーション	矣 知			
			0		•																	
	9	6	分	ß					202	20/04/27 1	0:08:15	.03 CAM)3					ミーション	炙 知			
2			月, 2020				EA															
в									202	20/04/27 1	0:08:09	.03 CAM	03					ミーション	奥知			
29							ΞA															
5									202	20/04/27 1	0:08:00	.03 CAM	03				;	ミーション科	矣知			
12						18	ΕA															
10						75			202	20/04/27 1	0:07:53	.03 CAM	03					ミーション科	食知			
							EL															
26	27	28	29	30					202	20/04/27 1	0:07:37	.03 CAM)3					ミーション	矣知			
3																						
								11														2 13
	10	0	11		59		1	- 1	-7 / 40 (最:	大12000)							14					> Ŷ
																	[検索 1		15 +72	レセル

- 1. 期間の開始日時の選択:イベントを検索する期間の開始日時を選択します。
- 2. 期間の終了日時の選択:イベントを検索する期間の終了日時を選択します。
- 3. [イベント期間]:録画されたイベントの期間
- 4. [検索期間]:検索期間を表示します。
- 5. チャンネル番号:検索するチャンネル番号を選択します。
- 6. 検索するイベントのタイプ:検索するイベントのタイプを選択します。
- 7. プレビュー:トリガーされたイベントのスナップショット
- 8. イベントの日時:イベントが録画された日付と時刻
- 9. イベントのチャンネル番号とチャンネル名
- 10. イベントのタイプ:録画されたイベントのタイプ
- 11. ページの番号:画面に表示されているページ数
- 12. [再生]:クリックすると選択されているビデオを再生します。
- 13. [バックアップ]: クリックすると[バックアップ]ページが開きます。
- 14. [検索]:クリックするとイベントの検索を開始します。
- 15. [キャンセル]:クリックするとイベントページを閉じてライブビューに戻ります。

1-4 項 [再生]/[バックアップ]

[再生]/[**バックアップ**] デ を押すと次の図の様な[再生]ページが開きます。表示されない場合は、カレンダー アイコン Ø をクリックします。



- 1. 録画された期間:データが録画された期間
- 2. 月の選択: 左/右の矢印キーをクリックして月を選択します。
- 3. 日付の選択:日付をクリックして選択します。

5 録画なし



- 15 現在の日付
- 15 選択されている日付
- 4. 時刻の選択:上/下の矢印をクリックして時/分/秒を選択します。
- 5. [再生時間]:再生するように選択されている日付/時刻
- 6. [再生]:クリックすると選択されているビデオ録画を再生します。
- 7. [キャンセル]:クリックすると[再生画面]に戻ります。

1-4-1 項 [再生]

希望する録画ビデオまたはアラームビデオの再生を開始するには、カレンダーで日付を選択し時刻の選択欄で 時刻を選択します。次のような[再生]画面が開きます。



モーション検知の録画(オレンジー)、アラーム検知の録画(ピンクー)、通常の録画が時間軸(タイムライン)上に表示されます。

時間軸場をマウスでクリックすることで再生時刻を移動できます。

マウス・ホイールの操作で、時間軸の範囲を大きくしたり、小さくしたりできます。



備考:記録画像があるかどうかは、分単位で判断されます。記録停止が1分間以下の場合、 のような隙間 が表示されない場合があります。

時刻変更などにより同一時刻の映像が重複した場合、1分単位で同一時刻が繰り返し再生されます。

イベント発生が多い場合には、概要表示(下図)と詳細表示の切り替えが可能になります。 概要表示ではイベントがバーで表示されます。

[イベントの詳細]をクリックすると P13 の様に個別のイベントが"●"で表示されます。

<u>注</u>:イベント発生が多い場合、詳細表示では再生操作のレスポンスが低下します。

操作性を優先する場合、概要表示での操作をお勧めします。

	「イベントの詳紙	町 / [イベントの根	現要はボタン					
イベントの詳細 #515 モーション								
アラーム 録画								
CAM01/8ch 02/03	03:00	06:00	09:00	12:00	15:00	18:00	21:00	

[再生]画面下部のコントロールの詳細を、次の表に示します。

アイコン	説明
\triangleleft	低速巻戻し∶繰り返しクリックすることで、この動作の速度を調整できま
	す(最小 1/64)。
	巻戻し:繰り返しクリックすることで、この動作の速度を調整できます
	(最大 64x)。
	停止
00	一時停止
\triangleright	再生
\gg	高速再生:繰り返しクリックすることで、この動作の速度を調整できます
	(最大 64x)。
$ \triangleright$	低速再生:繰り返しクリックすることで、この動作の速度を調整できます
	(最小 1/64)。
	必要に応じ画面を分割する数を選択できます。
	音声オン/オフ
Ŷ	クリックすると[バックアップ]ページが開きます。
	カレンダー:クリックすると[再生]ページが開きます。
С Г	戻る:クリックすると前のページに戻ります。

注:高速再生・巻き戻しの速度は録画のフレームレート・解像度・カメラ数により低下することがあります。

1-4-2項 [バックアップ]

録画済みファイルをバックアップする必要がある場合は、バックアップアイコン 🔮 をクリックすると、次の図の ような[バックアップ]ページが開きますので、必要に応じバックアップ範囲、チャンネル番号、ファイルの形式を選 択します。

録画期	間	20)20/04/	01 16::	36:43 ~	4/27 10:11:41 インストールされていない: 💡					ŷ		
•		4	月, 202	0		•			4	月, 202	0		
Ħ	月	火	水	木	金	±	в	月	火	水	木	金	±
29		31			3	4	29		31			3	4
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15		17	18	12	13	14	15		17	18
19	20	21	22			25	19	20	21	22	23		25
26	27	28	29	30		2	26	27	28	29	30		
						9	3						
	10	▲ ▼ B9	0 分	• ₹ ₽	0			10	▲ ▼ 時	11 4 97	• ₽ ₽	0	
バック	アップ類	期間 202	0/04/2	7 10:00):00				2020/0	4/27 10):11:00		5
	01 09	.02 .10	03 11		.04 .12	.05 .13	.0 .1)6 _4	.07 .15	.08 .16		.全	6
7	HD /	AVI	¢	8	推言	t							
5747	UN>IV					9	バッ	クアッフ	1	10	+7:	ンセル	

- 1. [録画期間]:データが録画されている期間を表示します。
- 2. USB の状態: USB フラッシュメモリの状態を検出。アイコンをクリックすると USB デバイスを再検出します。
- 3. 期間の開始日時の選択:バックアップする期間の開始日時を選択します。
- 4. 期間の終了日時の選択:バックアップする期間の終了日時を選択します。
- 5. [バックアップ期間]:選択されているバックアップ期間を表示します。
- 6. チャンネル番号:バックアップするチャンネル番号を選択します。
- 7. [ファイル形式]:バックアップするファイルの形式を選択します。

「SD AVI」/「HD AVI」/「Multi-view HD」/「Multi-view SD」

「AVI」: AVI 形式です。

「Multi-view」:専用再生ソフトで再生可能な形式です。

Multi-view のバックアップでは、バックアップデータと同時に再生ソフトのインストーラが保存されます。

- 8. [推計]:クリックすると選択されている期間の推定ファイルサイズを表示します。
- 9. [バックアップ]:クリックするとバックアップを開始します。
- 10. [キャンセル]:クリックすると前のページに戻ります。

Multi-view バックアップファイルの再生:

専用再生ソフト(Backupman)をインストールします。

 Backupman を実行して、File → Open Folder... からバックアップデータの保存されたフォルダーを 選択します。(USB メモリの ¥backup フォルダーに保存されます。)

注: Multi-view HD で保存した場合は、File → Open Folder with HD Files を選択してから

バックアップデータのフォルダーを選択してください。

😸 Backupman 1.1.0.2													
File View Help													
Open File Open File													
Open Folder Open Folder													
Open Folder With HD Files													
Convert AVI File Convert AVI File													

- 2. フォルダーの下に保存された日付が表示され、更に時刻が表示されますので、再生する時刻を選択します。
- 3. 再生ボタンにより再生操作が可能になります。

.

		_		
File View Help	Devenload Delete FTP Properties Fast Rewind	Stop Plause Play Fast Forward 4	9 16 36	
2 DA backup 2 202102055 4 20210205 4 202102 4 20210 4	CIMEN	CAN 62	CAM 03	CAN SI
4 2 might 11.15 MB] 4 1 might 11.55 MB] 4 4 might 11.35 MB] 4 5 might 11.35 MB] 4 5 might 11.45 MB]	сица —			CAN B
	Care			GAN 12
	смтв 	20014	CAM 15	CAM 10
Start: 2021/02/05 10:00:00 End: 2021/02/05 10:59:59	Current:/			Ĵ

注:バックアップデータ(カメラ数、フレームレート、解像度など)および再生の環境によって早送り・巻き戻しの 速度が表示と一致しない場合があります。 1-5 項 コンテキストメニュー

ライブビュー画面上でマウスを右クリックすると、次のような画面が表示されます。



- 1. [ストリーム情報表示]:クリックするとライブビューのストリーム情報表示のオン/オフが切り替わります。
- 2. [**アラーム停止**]: クリックすると、チャンネル表示ポップアップビューがオフになり、一時的に前のビューに 戻ります。
- [PTZ コントロールオン]: クリックすると PTZ 操作のオン/オフが切り替わります。単一画面にするとライブ ビューページに PTZ(パン・チルト・ズーム)操作ページが表示されます。 単一画面でのみ有効です。
- 【イメージング設定】:クリックすると、ライブビューページで画像処理設定ページがオンになります。
 単一画面でのみ有効です。
- 5. [切り替えモード 無効/有効]: クリックすると、録画モードの切り替えアイコンの表示/非表示が切り替わり ます。
- [シャットダウン]: クリックするとシャットダウンダイアログが表示され、"OK"を押すと、数秒後システムが シャットダウンになり、安全に機器の電源スイッチを切ることができます。 備考: LHR の電源を切る場合は、必ず[シャットダウン]実行後本体背面の電源スイッチを Off してください。
- 7. ["アカウント"ログイン/ログアウト]:クリックすると、手動操作でログイン/ログアウトできます。

1-5-1 項 [ストリーム情報表示]

- [ストリーム情報表示]をオンにすると、ビデオ解像度とフレームレートが画面に表示されます。
- H.265: エンコーダー設定が H.265 の場合表示
- FPS: フレームレート
- GOP: GOP 長
- TP: スループット(kbps)



備考:表示される情報はカメラの設定により異なります。

1-5-2 項 [アラーム停止]

アラームポップアップまたはモーションポップアップを有効にしておくと、イベントが発生したとき設定したビュー が表示されます。[**アラーム停止**]をクリックするとポップアップを終了して、5 秒間ポップアップを無効にします。 また、ブザー音を設定している場合[**アラーム停止]**をクリックするとブザー音を停止します([モーション] [アラー ム] [ビデオロス] [FAN エラー]の場合)。[HDD トラフィックエラー]:のブザー音は約 60 秒後自動で停止します。

1-5-3 項 [PTZ コントロール オン/オフ]

PTZ カメラを操作するには、単一画面で特定のチャンネルを表示し、PTZ 操作を有効にします。 全画面表示のときに下記 PTZ 操作パネルが表示出来ます。





^{9.}設定ボタン: カメラが THP-2201VW の場合のカメラメニュー表示ボタンです。

1-5-4 項 [イメージング設定]

このページでは、[コントラスト]、[明るさ]、[彩度]、[色相]、[イコライザ・フィルタ]など、カメラのパラメーターを調整できます上下の矢印キーをクリックし[OK]を押して変更を保存します。

52	÷	50	
コントラスト 0~99		明るさ 0~99	
60 彩度 0~99		48 色相 0~99	
Auto イコライザ・フィルタ		10 NR 空間明るさ 0~99	
19 NR 時間明るさ 0~99		5 NR 空間クロミナンス 0~99	
50 NR 時間クロミナンス 0~	¢ 99		
	ОК	++>	レセル

1-5-5 項 [切り替えモード 無効/有効]

無効を選択すると、画面左上隅に表示される LHR コントロールの録画モードの切り替えアイコンが表示されな くなります。



1-5-6項 [シャットダウン]

安全に機器の電源を切ることができます。

LHR-1620	*
システムをシャットダウンします。	
ок	キャンセル

"OK"を押して下記ダイアログが表示されるまで 10 秒程度、待ちます。



備考:LHR の電源を切る場合は、必ず[シャットダウン]を実行後本体背面の電源スイッチを Off してください。

1-5-7 項 [アカウント ログイン/ログアウト]

システムにログイン、またはシステムからログアウトするには、**[アカウント ログイン/ログアウト]**をクリックします。 ログイン時は下記のフィールドに入力します。

TBEYE	×
8	
合 バスワード	۲
ログイン	

第2章 システム設定

with set of the set of

2-1 項 [一般]

TB EYE	爸 一般	🐻 時間	🚨 ユーザー	🚔 ストレージ	🗟 イベント	🔍 メンテナンス	admin 🦸	* *
□1 カメラ		デバイスID	None					
00 録画		音声出力ボリューム	4					
道 アラーム		操作ボタン音	On					
		最終起動時刻	2021/01/27 10	:04:09				
		自動ログアウト	Off (一定時間操作がなか					
る ネットワーク		自動ログイン	OPERATOR (電源記動時に自動ロ					
		装置名	LHR-1620 (Max.					
 Г рт z		アイドルタイム						
■ その他		•						
P2P QR Code								
パージョン: 6.0.26.6337						適用	リセット	

- [デバイス ID]: LHR にデバイス ID を割り当てます。
- [音声出カボリューム]: LHR の音量を調整します。
- [操作ボタン音]:リモコンのボタンを押したときの音のオン/オフを切り替えます。
- [最終起動時刻]:システムが最後に再起動された時刻を表示します。
- [自動ログアウト]:何も操作せずに 30 分経過すると自動的にログアウトします。
- [自動ログイン]:システムの電源を入れたときに自動的にログインするためのユーザーアカウントを指 定します。
- [アイドルタイム]:指定時間マウス操作を行わないと操作ボタンが消えます。

2-2 項 [時間]

10 一般	前間	🛦 ユーザー 🛛 🖆	ストレージ 🔂 イ・	ベント 🔍 メンテ	ナンス	ADMIN	۵	×
時間	日時	2021 / 03 / 15	10 : 02 : 40	2021/03/15 10:03:57				
	日付形式	YYYY/MM/DD						
	タイムゾーン	GMT:+9	Asia/Tokyo					
	時刻同期モード	Off -						
	NTPサーバー	jp.pool.ntp.org	/Max (anoth 62)					
	時刻同期間隔							
	NTPステータス							
					適用	リセット		

- [日時]:LHR の日付/時刻を設定します。
- [日付形式]:日付の表示形式を変更します。
- [タイムゾーン]: LHR が設置されている場所のタイムゾーンを変更します。
- [時刻同期モード]:時刻の同期方法を選択します。
- [NTP サーバー]:使用する NTP サーバーを入力します。
- [時刻同期間隔]:時刻を同期する頻度を選択します。
- [NTP ステータス]: 選択されている NTP サーバーへの接続状態がここに表示されます。

2-3 項 [ユーザー]

10一般	💼 時間	ユーザー 当ストレージ 蹴イベント Q メンテナンス
ADMIN	ユーザー名	ADMIN
OPERATOR	古いパスワード	(Max. length 32)
GUEST	新しいパスワード	(Max. length 32) (Display password) パスワード表示
USER01	パスワード確認	(Max. length 32) (Display password) パスワード表示
USER02	ユーザー許可	(Max. length 32) (Display password) Admin ₋ 次回ログイン時に有効
USER03	設定	
USER04	再生	
USER05	1~21	
USER06	РТZ	
USER07	バックアップ	
USER08	シャットダウン	
USER09	75-4	
USER10	遠隔ライブ閲覧	
USER11	遠隔録画再生	
USER12	初期値に戻す	初期值
	適用	道用。

LHR は、最大で 15 件までの個別のユーザー設定をサポートし(デフォルトのユーザーである管理者、オペレーター、ゲストなど)、各ユーザーに異なるアクセス権限を割り当てることができます。

- [ユーザー名]: ユーザー名を入力します(User01~12の場合のみ)。
- [古いパスワード]、[新しいパスワード]、[パスワード確認]:パスワードを変更する場合は、前のパスワードを入力し、新しいパスワードを入力し、確認用にもう一度パスワードを入力します。[パスワード表示]を押すとパスワードが表示されます。
- **[ユーザー許可]**: ユーザーのアクセス権限を、管理者、オペレーター、またはゲストのいずれかに設定 します。
- [設定]:設定メニューが利用可能な権限です
- [再生]:再生操作が利用可能な権限です
- [イベント]:イベントログを利用可能な権限です
- **[PTZ]**: PTZ 操作が利用可能な権限です
- [バックアップ]:バックアップ操作が利用可能な権限です
- [シャットダウン]:シャットダウン操作が利用可能な権限です
- [**アラーム]**:アラームイベント検索が利用可能な権限です

- [**遠隔ライブ閲覧**]:遠隔からのライブ閲覧が利用可能な権限です
- [**遠隔録画再生**]:遠隔からの録画再生が利用可能な権限です
- [初期値に戻す]:設定を初期値に戻します。

備考:権限が無い操作を試みた場合、権限のあるユーザーでの再ログインを求められます。

TBEYE LHR-1620	*
8	
ログイン	

2-4 項 [ストレージ] 2-4-1 項 **[HDD 情報]**

10一般	iii 時間	1 🚨	ユーザー	🖄 ストレージ	園 イベン	ト 🔍 メンテナンス	
HDD情報		ートモデル	サイズ	状態	選択		
		WDC WD40PURZ-8	5TTD 3907 GB	フォーマットしました		パラメーター	
		tau.	0 GB	インストールされてい	ません		
	ストレー	ージツール					
		フォーマット	ファイルシステムの	るしましん 不良ブロ	トックチェック	定期的にチェック	
	<i>. . .</i>	ンマウントすべて					

[HDD 情報]には、HDD のフォーマット、ファイルシステムのデフラグ、HDD の不良ブロックの検査、HDD の定 期検査の機能があります。必要に応じた HDD を選択し、[フォーマット]、[ファイルシステムの最適化]、 [不良ブロックチェック]、[定期的にチェック]をクリックします。

[パラメーター]: 各デバイスのパラメーターをクリックすると次のような画面が開きます。

WDC WD40PURZ-85TTD	(0	*
システムリザーブ比	10%	
マウントオプション	Journal Data Writebac	
使用済み	85%	l
録画 開始時間 / 終了時間	2020/10/18 09:00:00	~ 2021/01/29 09:55:0(
	lti I	キャンセル

[システムリザーブ比]では、HDD 容量のうち録画ファイルで占有されない部分の比率を設定できます。 注:システムリザーブ比は初期値の"10%"固定で使用してください。

[フォーマット]:

新規のハードディスクを利用する場合、フォーマットを行ってください。 ハードディスク上のデータは全て消去されます。

[ファイルシステムの最適化]:

最適化実行中は録画が停止します。 実行の際にはこの点に留意し実行可否を決定してください。

[不良ブロックチェック]:



備考:[不良ブロックチェック]を実行中は、スケジュール記録含めほぼ全てのオペレーションが停止します。途中の実行停止はできません。HDD容量によっては 10時間以上の間、LHRの運用がストップします。実行の際には以上の点に留意し、[不良ブロックチェック]の実行可否を決定してください。

[定期的にチェック]:



システムチェックの間隔を設定できます。

2-4-2 項 [S.M.A.R.T.]

1 一般	💼 時間	Å ユーザー		© <u>∆</u> 1^	°≻⊦ ((メンテナンス		ADMIN	\$
HDD情報	HDD S.M.A.R.T. 解析				HDD S.M.A.R.T. 情報	፼(ポート:1 WD-WCC7K5Rf	PAUXU)		
S.M.A.R.T	ポート モデル	解析	消費	状態	状態	HDD情報	属性	イベント	
USB情報		(5R 不足	- 2分		結果	正常			

ユーザーは HDD の分析(短時間または長時間)を行うことができ、[S.M.A.R.T.]にハードディスクドライブの S.M.A.R.T.ステータスが表示されます。[ショート]または[拡張]の分析を選択して[解析]をクリックすると、処理 が開始されます。[HDD S.M.A.R.T 情報]の下に、HDD の状態、情報、属性、イベント履歴が表示されます。

2-4-3 項 [USB 情報]

10一般	💼 時間		🚨 ユーザー	ユトレージ	7	蔵 イベント	🍳 x.)7	テナンス	ADMIN	*
HDD情報		モデル		サイズ	状態	選択				
S.M.A.R.T		ねし		0MB	なし					
USB情報		tal.		OMB	なし					

USB デバイス(フラッシュメモリ)を LHR に接続し、フォーマットしたいデバイスをこのページでチェックし、**[フォー** マット]をクリックします。

2-5 項 [イベント] 2-5-1 項 [システム]

◎ 一般	🐻 時間	Å ユーザ	- 🗳	ストレージ	🔯 T /	ベント	🔍 メンテ	ナンス		ADMIN	۵	*
システム	イベント期間	2021/03/05	17:01 ~ 2021	/03/08 09:1	5							
操作中	検索時間	2021	03 205	• 0	• 0	▲ ~ 20	021 🔶 03	08	23	59		
アラーム		#	月		調	分	年	月	日時間	分		
	X .01 X .02	X.03 X.04	⊠ .05 ⊠ .06	X .07 X .0	8 🔀.09	X.10 X.1	11 🗙.12 🗙	.13 🗙.14	X.15 X.16	🗙 レコーダー		
										∑.全		
	検索イ	ベント										
	2021/03/08 09	:16:20	プライマリスト	リーム入力 CH	.1							
	2021/03/08 09	:16:19	セカンダリスト	リーム入力 СН	.1							
	2021/03/08 09	:15:31	起動									
	2021/03/08 09	:13:20	セカンダリスト	リーム入力 СН	.1							
	2021/03/08 09	:13:20	プライマリスト	リーム入力 CH	.1							
	2021/03/05 17	:03:02	セカンダリスト	リーム入力 CH	.1							
	2021/03/05 17	:03:02	プライマリスト	リーム入力 CH	.1							
	2021/03/05 17	:02:10	起動									
	2021/03/05 17	:01:41	セカンダリスト	リーム入力 CH	.1							
	2021/03/05 17	:01:41	プライマリスト	リーム入力 CH	.1							
											٣	
	1	×	1-10 / 10 (#	10)			ダウンロー	4	検察	R		

システムイベントの表示・検索が可能です。このページの検索フィールドを使用して、さまざまな時刻やさまざま な内容の特定のイベントレポートを検索できます。イベントレポートを USB デバイスにエクスポートするには**[ダ** ウンロード]を押します。

カメラ選択:

X.01 X.02 X.03 X.04 X.05 X.06 X.07 X.08 X.09 X.10 X.11 X.12 X.13 X.14 X.15 X.16 Xレコーダー X.全

カメラチャンネルイベント、およびチャンネル非依存イベント[レコーダー]を選択可能です。

検索イベント画面:

検索イベント					×
☑ 異常終了	☑ 起動	✔ HDDトラックエラー	✓ PPPPoE接続しました	☑ PPPoE接続できませんでし	
🗹 プライマリストリーム入力	🗹 プライマリストリームロス	✔ メール送信できませんでし	☑ メール送信しました	✔ ネットワーク再接続しまし	
☑ システム異常	✔ ネットワーク違反を検出し	🗹 セカンダリストリーム入力	🗹 セカンダリストリームロス	☑ HDDモニター異常	
🗹 ネットワーク通信可能	🗹 ネットワーク通信不可	☑ カメラの初期不良	🗹 ファイルシステムエラー .	✔ カメラの再起動	
☑ カメラのネットワーク接続	☑ HDD S.M.A.R.T.異常	☑ 設定ファイルを読込みでき	☑ 設定ファイルを保存できま	✓ NTPサーバーと時刻を同期	
☑ DDNS 登録しました	✔ DDNS 登録できませんでし	☑ カメラの時刻を同期できま	☑ ATMの時刻を同期しました	🗹 イーサネットをリセットし	
☑ GPSの時刻を同期しました	🗹 ファイルシステムの不一致	🗹 レイテンシーチェック	☑ Unrecognised disk label	🗹 ファン・エラー	
☑ ブッシュ通知に失敗しまし					
選択 / 全てクリア					
			(tt)	キャンヤル	

検索するイベントを選択可能です。

[HDD トラックエラー]: HDD エラー状態検知

[プライマリストリーム入力]/[プライマリストリームロス]: カメラの入力/ロス検知

[セカンダリストリーム入力]/[セカンダリストリームロス]: カメラの入力/ロス検知

[HDD S.M.A.R.T.異常]: HDD S.M.A.R.T 異常検知

[ファン・エラー]:ファンエラー検知

その他イベントも選択可能です。

備考:モデル機種により、イベント項目が異なります。

2-5-2 項 [操作中]

システム	イベント期間 2021/03/05 17:03 ~ 2021/03/08 09:17
操作中	検索時間 2021 🖕 03 🖕 05 🖕 0 🖕 0 🖕 ~ 2021 🖕 03 🖕 08 🖕 23 🌲 59 🖕
アラーム	年月日時間分年月日時間分
	IP ユーザー名
	検索イベント 全イベント
	2021/03/08 09:17:37 ローカルホスト ADMIN ログイン
	2021/03/08 09:14:58 ローカルホスト ADMIN ファームウェアアップデート
	2021/03/05 17:03:37 ローカルホスト ADMIN ログイン
Þ	
	▼ I
	1 1-3 / 3 (#3) ダウンロード 検索

このページでは、さまざまなユーザーの操作状態を確認できます。イベントレポートを USB デバイスにエクス ポートするには**[ダウンロード]**を押します。

検索イベント画面:

検索イベント						×
🗹 ネットワーク	🗹 システム	🗹 ファームアップデート	🗹 カメラ	Y	アラーム	
🗹 PTZ	🗹 ストリームタイプ	✔ 録画	☑ 再生		バックアップ	
選択 / 全てクリア						
				はい	キャンセル	

検索するイベンをト選択可能です。

ネットワーク、システム、ファームアップデート、カメラ、アラーム、PTZ、ストリームタイプ、録画、再生、バックアップの10項目から選択可能です。

2-5-3 項 [**アラーム**]

TB EYE	10 一般	🐻 時間	👗 ユーザー	🚔 ストレージ	a 1425	メンテナンス	admin 🔅 🗱
□□ カメラ	システム	イベント期間	2020/10/18 0	9:00 ~ 2021/01/29	2021/01/29 09:54:37	.1 CAM01	モーション検知
00 録画	操作中	検索時間	2021/01/29 0		2021/01/29 06:35:00	.1 CAM01	モーション検知
前 75-4	アラーム		1月, 202	1 ▶	2021/01/29 04:23:09	.1 CAM01	モーション検知
		日月	火水	木 金 土	2021/01/29 03:55:00	.1 CAM01	モーション検知
る システム		34	56	7 8 9			
		10 11	12 13	14 15 16			
DTZ		17 18	19 20	21 22 23			
▶ その他		24 25		28 29 30			
		31 1					
		.01	X.02 X.03	X.04 X.05			
		.06	X.07 X.08	X.09 X.10			
		.11	X.12 X.13	X.14 X.15			
P2P QR Code		16		▲.全			
					1	1-4 / 4 (#4)	
ビージョン: 6.0.26.6337							検索

このページでは、モーション検出、外部アラーム、手動録画のイベントを検索できます。

検索には、日付とチャンネルを指定して**[検索]**ボタンを押します。

2-6 項 [メンテナンス]

10一般	記 時間	Å ユーザー	🖆 ストレージ	📷 イベント	() メンテナンス
メンテナンス	ファームアップデート	更新			
		(FlashLHR-1	620.bin)		
	エクスポート設定	エクスポート			
	インポート設定	インポート			
		(LHR-16	20.conf)		
	リストア	リストア			
		Reset all parameters	, except the IP and monitor		
	初期値	初期値			
		Reset all parameters	to the original factory set		
	再起動停止	再起動			
	ウォッチドッグ テスト	テスト			
	カーネルバージョン	3.18.20 #4947			
	サポート	ツール			

- [ファームウェアアップデート]:ファームウェアファイルを保存した USB フラッシュメモリを接続して
 [更新]をクリックすると、ファームウェアのアップデート処理が進められます。
- [エクスポート設定]:[エクスポート]をクリックすると、システム設定を USB フラッシュメモリにコピーしま す。
- [インポート設定]:[インポート]をクリックすると、差し込んだ USB フラッシュメモリに保存されているシス テム設定が適用されます。
- [リストア]:[リストア]をクリックすると、IP アドレス、モニター設定以外のシステム設定が工場出荷時の

31

設定に戻ります。

- [初期値]:[初期値]をクリックすると、システムを工場出荷時の設定に戻ります。
- [再起動停止]:[再起動]をクリックするとシステムをソフトリセットします。
- [ウォッチドッグ テスト]: [テスト]をクリックするとシステムのウォッチドッグ機能をテストします。この操作 を行うと LHR が再起動されます。
- [**カーネルバージョン]**:システムのカーネルのバージョン。
- [サポート]:[ツール]をクリックすると、[Server Execution Log]ダイアログが開きます。

2-6-1 項 [ファームウェアアップデート]

LHR ファームウェアをアップデートするには、次のようにします。

USB フラッシュメモリのルートディレクトリにファームウェアフォルダーを作成します。
 ► PC > USB 32G (D:) > firmware

のように、USB フラッシュのルートディレクトリに、"firmware"という名前のフォルダーを作ります。

- 2. 作成した"firmware"フォルダーに LHR のファームウェアを保存します。
- 3. フラッシュメモリを LHR 背面パネルの USB ポートに差し込みます。
- 4. LHR の左上隅のギアの形のアイコン 🌄 をクリックし、LHR 設定のメニューを開きます。



5. [システム] > [メンテナンス]をクリックし、ファームウェアアップデート用の[更新]ボタンをクリックし、 [送信]を押すとファームウェアのアップデートが開始されます

第3章 ネットワークの設定

🂽 をクリックして[LHR 設定]を開き、左側ペインの[🎇 ネットワーク] をクリックします。

3-1項[一般]

TB EYE	O -#	🐻 詳細	≤■Eメール送信	骨 FTP転送	🌐 DDNS	💼 その他		ADMIN	* *	ŝ
□□ カメラ		IPアドレスモード	Static							
00 録画		IPアドレス	192.168.16.114	(Router Sup 重複チョ	ported UPNP) :ック					
道 アラーム		サブネットマスク	255.255.255.0							
		デフォルトゲートウェイ	192.168.16.1							
		プライマリDNS	192.168.16.1							
		セカンダリDNS	8.8.8							
కర్టి స్వికాద		HTTPポート番号	80	Basic (5535) Authen						
🗑 PTZ		HTTPSポート番号	443 (1~6	証明 55535) 証明書がインスト	書 ールされていません					
		FTPポート	12321	Off						
■ その他		RTSPポート	554 (1-6	RTSP	URI					
		MACアドレス	00:0F:FC:11:EC:BB							
		PPPoEアカウント	user (Max. Jeop							
		PPPoEパスワード	••••	表示 (Dise)						
		PPPoEアドレス	(Hox. Teng							
P2P QR Code		ホットスポットIP								
首流之										
パージョン: 6.0.24.4995							適用	リセット		

各フィールドに必要な情報を入力します。

- [IP アドレスモード]:LHR の接続のタイプとして、[Static]、[DHCP]、[PPPoE]のいずれかを選択します。
- [IP アドレス]: 使用する IP アドレスを入力します。[適用]する前に必要に応じ[重複チェック]を押すことで利用中の IP アドレスであるかを確認できます。
 初期値[192.168.1.200]
- [サブネットマスク]:必要に応じたサブネットマスクを入力します。
 初期値[255.255.255.0]
- [デフォルトゲートウェイ]:必要に応じたデフォルトゲートウェイを入力します。
 初期値[192.168.1.1]
- [プライマリ DNS]: プライマリ DNS サーバーを入力します。
- **[セカンダリ DNS]**: プライマリ DNS サーバーが使用できない場合のセカンダリ DNS サーバーを入力 します。
- [HTTP ポート番号]: 必要に応じた HTTP ポートを指定します。
 初期値[80]
- [FTP ポート]:必要に応じた FTP ポートを指定します。
 初期値[12321]

- [RTSP ポート]: 必要に応じた RTSP ポートを指定します。
 初期値[554]
- **[MAC]**: LHR の MAC アドレスです。
- [PPPoE アカウント]: PPPoE 接続を選択する場合は、ここにアカウント名を入力します。
- [PPPoE パスワード]:必要に応じた PPPoE 接続用のパスワードを入力します。
- [PPPoE アドレス]: PPPoE アドレスがここに表示されます。

3-2項[詳細] 3-2-1項[P2P]



正しく有効化されると QR コードが画面に表示され、専用のアプリで QR コードをスキャンすると LHR にアクセ スできます。

- [有効]:[On]を選択するとサービスが有効になります。
- [P2P アカウント]: アカウント ID。
- [P2P ライセンス]: ライセンスコード。

P2P アカウント、P2P ライセンスは、事前に入力済みです。

備考:

・P2P サービスの利用には接続先レコーダーとは別のインターネット上の機器との通信が必要です。

・ご使用に際しては、お客様の環境での動作確認をお願いします。

ご使用されるネットワークの環境・条件によって発生する諸問題について、当社ではご対応致しかねます。

3-3 項 [E メール送信]

アラームが発生したときに、LHR は、ユーザーが指定した受信者に自動的に電子メールを送信できます。設定 オプションについて以下に示します。

TB EYE	10-般	🔞 詳細	Eメール送信	骨 FTP転送	🌐 DC	ons 🍓 २०	D他	ADMIN	* *
□ カメラ	Eメール送信	Eメールアドレス リン	۲۴ 1:to@example.co	om					
0.0 録画			3:			候補			^
道 アラーム		編集	to@example.com (Max.le	n ngth 59)	編集				•
🖵 ディスプレイ		認証 SSI/TIS	Off			恶信老	T 1:to@example.com	Δ	
		Eメールアカウント	user			L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	1.togezampie.com		Î.
 { う システム		Eメールパスワード	(Max. le		表示	注記			
ि PTZ		送信者	(Max. le from@example.o (Max. le	ngth 19) (com ngth 59)					
 ∎ ≁ற∰		メールサーバー	192.168.0.1 (Max. le						
		ポート	25			ロイール洋信ニフト		(Max. len	gth 96)
		トリガー	 チャンネルイベ	ント シスラ	テムイベント				
P2P QR Code									
							送信	削除	
ビージョン: 6.0.26.6462							適用	リセット	

- [Eメールアドレスリスト]:このリストには、保存されているすべての電子メールアドレスが表示されます。
- [編集]:リストを選択後、連絡先として保存したい電子メールアドレスを入力して[編集]をクリックします。
- [認証]:電子メールアカウントへのログイン認証が必要な場合は、ここをチェックします。
- [SSL/TLS]:電子メールサーバーで暗号化が必要な場合は、ここをチェックします。
- [Eメールアカウント]:電子メールのアカウント名を入力します。
- [Eメールパスワード]:電子メールのパスワードを入力します。
- [送信者]:電子メールの送信者アドレスを入力します。
- [メールサーバー]:電子メールサーバーのサーバー名または IP アドレスを入力します。
- [ポート]:電子メールサーバーのポートを入力します。
- [JPEG ファイル]:アラームが発生したときに JPEG 画像も添付する場合は、ここをチェックします。
- [候補]:連絡先を受信者として追加するには、必要に応じ電子メールアドレスを選択して上下の矢印 キーを押します。
- [受信者]:受信者のリスト。
- [注記]:電子メール通知の内容。("subject:"に表示されます)
- [Eメール送信テスト]: クリックすると、設定を確認するためのテスト用電子メールを送信します。
- [トリガー]:[チャンネルイベント]と[システムイベント]で通知の電子メールを送信するタイミングを指定します。

[チャンネルイベント]: クリックすると次のようなダイアログが開きます。

🏟 Eメール送信 - チャ	ノネルイベント		*
1. CAM01 2. CAM02 3. CAM03 4. CAM04 5. CAM05 6. CAM05 7. CAM05 7. CAM05 9. CAM08 9. CAM08 9. CAM08 10. CAM10 11. CAM11 12. CAM12	モーション アラーム と モーション アラーム と	デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス デオロス	
13. CAM13 14. CAM14 15. CAM15 16. CAM16	 □ モーション □ アラーム □ ヒ 	デオロス デオロス デオロス デオロス	
違択/全てクリア		適用	キャンセル

備考:チャンネル数はモデルにより異なります。

- [モーション]:動きが検出されたときに電子メールを送信するには、ここをチェックします。
- [アラーム]:外部アラームが検出されたときに電子メールを送信するには、ここをチェックします。
- [ビデオロス]:カメラとの接続が切れたときに電子メールを送信するには、ここをチェックします。
 ビデオロスは約3秒間の入力断で検出します。

[システムイベント]:クリックすると次のようなダイアログが開きます。

🌞 Eメール送信 - システムイベント		×
 □ HDD S.M.A.R.T.異常 □ HDDトラックエラー □ ファン・エラー 		
	適用	キャンセル

- [HDD S.M.A.R.T.異常]: S.M.A.R.T エラーが検出されたときに電子メールを送信するには、ここを チェックします。
- [HDD トラックエラー]: HDD エラーが検出されたときに電子メールを送信するには、ここをチェックします。
- [ファン・エラー]:ファンエラーが検出されたときに電子メールを送信するには、ここをチェックします。 ファンエラーは LHR-1620 のみの機能です。

3-4 項 [FTP 転送]

アラームが発生したとき、LHR は、ユーザーが指定したFTPサーバーに自動的にスナップショットを送信できます。設定オプションについて以下に示します。

TB EYE	10 一般	🐻 詳細	≥ ■Eメール送信	骨 FTP転送	🌐 DDNS	🍓 その他		ADMIN	*	*
□\$ カメラ	FTP転送	FTPサーバー	192.168.16.113		1. CAM01	/CAM01				
00 録画		ポート			2. CAM02	/CAM02				
道 アラーム		アカウント	5216 (Max. ler		3. CAM03	/CAM03				
□ ディスプレイ		パスワード	•••••••(Max. ler	表示 ngth 31) (Display	4. CAM04 password)	/CAM04				
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		接頭辞	Prefix (Max. ler		5. カメラ05	/CAM05				
200 × × × × - 7		接尾辞	Postfix (Max. ler		6. CAM06	/CAM06				
{ 		ファイル名形式	/YYYYMMDDhhmi	mss -	7. CAM07	/CAM07				
TZ 🗑		FIP転送デスト			8. CAM08	/CAM08				
▶ その他					10 CAM10	/CAM10				
					11. CAM11	/CAM11				
			送信	削除	12. CAM12	/CAM12				
		トリガー	チャンネルイベン	2	13. CAM13	/CAM13				
					14. CAM14	/CAM14				
P2P QR Code					15. CAM15	/CAM15				
					16. CAM16	/CAM16				
「「「「「「」」										
バージョン: 6.0.24.4995							適用	リセット		

- [FTP サーバー]: FTP サーバーの IP アドレスを入力します。
- [ポート]: FTP サーバーのポートを入力します。
- [アカウント]: FTP サーバーのアカウント名を入力します。
- [パスワード]: FTP サーバーのパスワードを入力します。
- [接頭辞] / [接尾辞]: スナップショットファイルの接頭辞と接尾辞を指定します。
- [ファイル名形式]: ユーザーの必要に応じてファイル名の形式を変更できます。
- [トリガー]: [チャンネルイベント]の詳細は前述の説明と同様です。

1. CAM01	/CAM01
	(Max. length 63
2. CAM02	/CAM02
	(Max. length 63

アラームが発生したときに FTP に通知を送信するカメラの画像が保存されているフォルダー名を指定します。

3-5 項 [DDNS]

DDNS を使用することで、ユーザーは、実際の IP にかかわらず DDNS URL により、インターネットに接続され ている LHR にアクセスできます。設定オプションについて以下に示します。

10 一般	1211年1月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	【EXール送信	🖷 FTP転送	🜐 DDNS	💼 その他
DDNS	DDNSサーバー	ipddns.cc			
	DDNS server to register domain na ホスト名 Assign a domain name for easy acc	me test.dnsalias.com vess.NNR (Max Length 64)	<u>http://test.dnsalias</u>	<u>scom.ipddns.cc/</u>	
	アカウント Authorization account of DDNS set	test wer. (Max. Length 64)			
	パスワード Authorization password of DDNS se	erver. (Max. Length 16)	パスワード表	沅	
	WAN側IPアドレス Assign IP address if that automate	es the discovery and regist	ration public IP address failed. (M		
	テエッン(面)頃 Set interval at which to regularly u フェークフ	 pdate the DDNS service.()- Status: Wrong hostna		- or is	
l	A) -3A	accepted	anio ioi nigo in 2, a 2, a 3,		

- [DDNS サーバー]:使用する DDNS サーバーを入力します。
   通常、ipddns.cc を利用してください。
- [ホスト名]: DDNS サーバーに登録するホスト名を入力します。
   LHR にアクセスするアドレスは、"ホスト名.ipddns.cc"となります。
- [アカウント]: DDNS サーバーにログインするためのアカウント名を入力します。
- [パスワード]: DDNS サーバーにログインするためのパスワードを入力します。
- [WAN 側 IP アドレス]: LHR が自動的に正しいアドレスを取得できない場合は WAN IP アドレスを入 カします。
- [チェック間隔]:システムが DDNS 接続をチェックする時間間隔を選択できます。
   備考:DDNS 機能を使用するにはインターネット接続が必要です。

## 3-6項 [その他]

DVR 関連する他の設定は その他のタブで変更できます。設定オプションは以下のとおりです。

TB EYE	⊚ ─般	120 詳細	■Eメール送信	骨 FTP転送	💮 DDNS	🔁 その他		ADMIN	۵	*
□ カメラ		IE 初期ライブ表示	H.264							
00 録画		イーサネットエラーReset	Off							
道 ァラーム		自動ログアウト	Off (30.n							
🖵 ディスプレイ		IPアドレスフィルタリング	Off	- 設定						
{ŷ} システム										
TZ 🗑					ħ					
▶ その他										
P2P OR Code										
パージョン: 6.0.26.6337							適用	リセット		

- [IE 初期ライブ表示]: Internet Explorer を使用してストリーミングを行う場合のデフォルトのストリーミン グタイプ(H.264 または MJPEG)を選択します。
- [イーサネットエラーReset]: イーサネットエラーが検出されたとき PHY をリセットして、イベントテーブ ルに記録を残します。
- [自動ログアウト (30 Minutes)]:何も操作せずに 30 分経過すると自動的にログアウトします。
- [IP アドレスフィルタリング]: IP フィルタリング機能のオン/オフを切り替えます。[設定]を押すと[IP アドレスフィルタリング]ダイアログが開きます。

## 第4章 カメラの設定

4-1項[	一般]
-------	-----

TB EYE	<b>爸</b> 一般	🚷 ビデオ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		ADMIN	۵	*
□□□ カメ★	1. CAM01	カメラ名	CAM01				
0.0 録画	2. CAM02	カメラ入力	Analog Auto				
前 アラーム	3. CAM03	ストリームタイプ	(Stream Source) Dual Stream (Channel June 1) (Channel June 1)				
	4. CAM04	ビデオ入力	(Stream Properties) 2M				
「」 ディスプレイ	5. CAM05	プライマリの解像度	SD				
みゃ ネットワーク	6. CAM06	プライマリストリーム					
{ システム	7. CAM07	ピットレート	256 (c)				
ि मार	8. CAM08	セカンダリの解像度	(04-01244 RUSS)				
	9. CAM09	セカンダリストリーム					
€] その他	10. CAM10	ピットレート	2048				
	11. CAM11	非表示	Off (View Bornierien)				
	12. CAM12	2M:80					
	13. CAM13						
	14. CAM14						
P2P QR Code	15. CAM15						
	16. CAM16						
				適用	リセット		

- [カメラ名]:ストリーミング画面に表示するカメラ名を入力します。
- [カメラ入力]:LHR のチャンネルをカメラに割り当てます。[Off]または[Analog Auto]を選択します。
- [ストリームタイプ]:ストリーム配信を、プライマリビデオにするか、またはデュアルビデオ(プライマリ とセカンダリ)にするかを選択します。
- [ビデオ入力]: 接続したカメラの解像度を自動検出して表示します。
- [プライマリの解像度]:録画および配信する映像の解像度を選択します。デュアルストリームの低解 像度側の設定で、[CIF]または[SD]から選択します。
- [プライマリストリーム]:プライマリストリームのフレームレート(FPS)を選択します。
- [ビットレート]:プライマリストリームのビットレートを選択します。
   LHR-0410F と LHR-0810/LHR-1620 では最大ビットレートが異なります。
- **[セカンダリの解像度]**:録画および配信する映像の解像度を選択します。デュアルストリームの高解 像度側の設定で、カメラが 2M の場合[2M]、[720P]または[960H]から選択します。
- [セカンダリストリーム]:セカンダリストリームのフレームレート(FPS)を選択します([ストリームタイプ] で[Dual Stream]を選択した場合にのみ使用可能)。
- [ビットレート]:セカンダリストリームのビットレートを選択します。
   LHR-0410F とLHR-0810/LHR-1620 では最大ビットレートが異なります。
- [非表示]:選択されているカメラのビデオ機能(ライブ画面と再生)を無効にします。

[Off]の場合は映像が有効 [On]の場合は映像が無効(非表示)となります。 "ADMIN"、"OPERATOR"、"GUEST"の選択肢は指定の権限以上のユーザーでログイン時にのみ 映像が有効となることを示します。

## 4-2 項 [ビデオ]

TB EYE	10-112	🚫 ビデオ	<b>同</b> 詳細	ADMIN	۰	*
	1. CAM01					
Q_O 録画	2. CAM02					
`荷´ ァラーム	3. CAM03					
	4. CAM04					
レー ディスプレイ	5. CAM05					
み ネットワーク	6. CAM06					
🔅 システム	7. CAM07	コントラスト	52 (0.Low ~ 99:Hidh)			
ଲି PTZ	8. CAM08	明るさ	(0:1 ov ~ 99:Hich)			
	9. CAM09	彩度	60 (0.1 our - 0.01410b)			
■ その他	10. CAM10	色相	48 (0:1.0w - 944/liph)			
	11. CAM11	イコライザ・フィルタ	Auto			
	12. CAM12	空間領域輝度NR	10 (0:1.ow - 99:High)			
	13. CAM13	時間領域輝度NR	(0:Low - 99:High)			
	14. CAM14	空間領域クロミナンス	N R 5 (0.1.0w - 99:High)			
P2P QR Code	15. CAM15	時間領域クロミナンス	0.Low ~ 99.High)			
運転	16. CAM16	初期値	更新イメージ			
		適用				

このページでは、[コントラスト]、[明るさ]、[彩度]、[色相]、[イコライザ・フィルタ]など、カメラに関するいくつかの パラメーターを調整できます。

[初期値]をクリックするとビデオの設定を工場出荷時の設定に戻します。[更新]をクリックすると、プレビュー画像を更新します。

#### 4-3項[詳細]

ビデオ録画形式として H.264 または H.265 を選択するには、ギアの形のアイコン 🌑 をクリックして[LHR 設 定]を開き、左側ペインの[カメラ]を押して[カメラ設定]ページを開き、[詳細]を押します。

10 一般	🚷 ビデオ	10 詳細	
エンコーダー	エンコーダー	H264	

● [エンコーダー]: H.265 あるいは H.264 を選択します。

4-4項 [マスキング]

マスキング(プライバシーマスク)とは、カメラで撮影した画像の表示や録画の際に、特定の箇所をマスキングする機能です。

チャネルごとに4つのマスクを使用できます。

マスキングを設定するには、最初にマスクの1つを選択してから、画像上でマウスの左ボタンをクリックし、マウ スをドラッグして長方形を描画します。



#### 第5章 録画設定

参クリックして[LHR 設定]を開き、左側ペインの[
 録画]を押すと、[録画設定]ページが開きます。録
 画やスケジュールを調整するための設定オプションについて、以下に示します。

#### 5-1項[一般]

TB EYE	©- <u>₩</u>	🌆 スケジュール	10 詳細	
□ カメラ	1. CAM01	録画モード	Schedule	
0.0 録画	2. CAM02	音声	On	
「前、 アラーム	3. CAM03	ポストアラーム録画	5	
<u> </u>	4. CAM04	効率録画	On	econo(s))
🖵 ディスプレイ	5. CAM05		Only for alwa	

- [録画モード]:スケジュール録画のオン(Schedule)/オフを切り替えます。
   スケジュール内容は 5-2 項のスケジュールで設定可能です。
- [音声]:音声のオン/オフを切り替えます。(録画とライブに共通です。)
- [ポストアラーム録画]:イベント発生後の録画を有効にします。アラームが発生した後に LHR が録画す る時間(秒)を設定します。
- [効率録画]: [効率録画]がオンになっている場合、アラーム発生時の録画フレームレートは事前設定値に調整されます(値は[カメラ設定]で設定可能)。アラーム発生時以外ではLHR は比較的低いフレームレート(約4~5FPS)で録画します。通常は"OFF"で使用してください。
   備考: [録画モード]が[スケジュール]に、[録画スケジュール]が[連続]に設定されている必要がありま

す。

5-2項 [スケジュール]



録画スケジュールを変更するには、録画タイプを、[連続](連続録画)、[アラーム](アラームが発生したときだけ 録画)または[録画なし](録画オフ)から選択し、変更する日付と時刻をクリックして表示色を変更します。 **[全て 適用]**をクリックすると、録画タイプに関してユーザーが選択した内容がすべての日付と時刻に適用されます。

5-3項[詳細]

1100 一般	<b>…</b> スケジュール	<b>③</b> 詳細
詳細	録画モード	Schedule
	上書き録画	On
	プリアラーム録画	Off 🚽
	録画日数の制限	Off
	録画日数の保護	(0"365 Day(s)) Off
	録画期間概算	(0 ^{°365} Day(s)) 概算

- [録画モード]: [Manual]録画(手動録画)または[Scheduled]録画のいずれかを選択します。
- [上書き録画]:ストレージが一杯になった場合の古いファイルへの上書きをオンにします。
- [プリアラーム録画]:アラーム発生前の期間の録画開始をオンにします。
- [録画日数の制限]:録画する制限日数を設定します(制限日数を超えたデータは削除されます)。
- [録画日数の保護]:録画データを保護する日数を設定します。(保護日数以内のデータは上書きされま せん)。
- [録画期間概算]:[概算]を押すと、HDDの空き容量に対する録画期間の概算を計算します。

備考: [録画期間概算]は、HDD 容量に対する現在の録画状況による概算となります。

実際の録画期間はスケジュール設定および映像により変化します。

🏢 録画期間概算		*
平均ビットレート	3328	
	(Kbps)	
録画可能サイズ	10405614	
	(MB)	
録画期間概算	296 日 10 時間	
	概算	キャンセル

- [平均記録ビットレート]: DVR が受信した現在の帯域幅に基づくビデオ ストリームの平均サイズ。
- [平均記録サイズ]:現在インストールされているハードディスクに応じた使用可能な記録容量。
- [平均記録時間]: ハード ディスク サイズに基づいて記録できる推定日数。

#### 第6章 アラーム設定

E をクリックして[LHR 設定]を開き左側ペインの[2000] アラーム]を押すと、[アラーム設定]ページが開きます。
 設定オプションについて以下に示します。

#### 6-1 項 [一般]

TBEYE	0- <del>11</del>	🐐 検知エリア ( 🔹	》アラーム出力				admin 🍄 🗙
□ ^は カメラ :		アラーム入力	Off		モーションポップアップ	On - 5	
00 録画	2. CAM02	動き検出	Off		アラーム文字列指定	Off	(5~100 秒))
	3. CAM03	検知感度	Standard		連動表示	Off	(最大文字数 32)
	4. CAM04	イベント時Snapshot	On		カメラ/ビュー		
- 2歳 ネットワーク (	6. CAM06	全チャンネルに適用			コンテンツ		
{Ô} >2754	7. CAM07				アラームポップアップ	Off - 5	(5 - 100 ₱Đ)
 बि PTZ	8. CAM08				アラーム文字列指定	Off ~	(最大文字数 32)
€					連動表示		
					カメラ/ビュー		
				•			
15-23-24 7.0 36 6070						適用	リセット

- [アラーム入力]:アラームセンサーを、[Normally Open](NO)または[Normally Closed](NC)のいず れかに設定します。
- [動き検出]:動き検出のオン/オフを切り替えます。また、6-2項の[検知エリア]タブで動き検出エリア も忘れずに設定してください。
- [検知感度]:動き検出の感度を調整します。感度を高くするとアラームが発生しやすくなります。
- [イベント時 Snapshot]:アラームが発生したときにスナップショットをハードディスクドライブに保存する 機能を有効にします。1-3 項[アラームイベント]画面などのサムネイルに使用されます。
- [全チャンネルに適用]を押すと、上記設定が全カメラチャンネルに適用されます。
- [モーションポップアップ]:動きが発生したときに表示ビューが開きます。
   右側の時間指定でポップアップ時間を設定します。
- [アラーム文字列指定]:アラームが発生したときにチャンネルに表示するアラーム文字列を指定します。
- [連動表示]:アラームが発生したときの表示ビューのオン/オフを切り替えます。
- [カメラ/ビュー]:アラームが発生したときの表示ビューをカメラまたはビューのいずれかに切り替えます。
- [コンテンツ]:[カメラ]:選択されているチャンネルに表示を切り替えます。[ビュー]:選択されている分割
   ビューグループに表示を切り替えます。
- [アラームポップアップ]:アラーム入力が発生したときに表示ビューが開きます。
   右側の時間指定でポップアップ時間を設定します。

備考:センサー入力を検出するために 300msec 以上入力を継続する必要があります。

## 6-2 項 [検知エリア]



グリッド上でクリック&ドラッグ操作を行って、動き検出エリアを強調表示(赤色)にします。[全てのチャンネルに適用]をクリックすると、このエリアがすべてのカメラチャンネルに適用されます。

## 6-3 項 [アラーム出力] 6-3-1 項 [アラーム時警告灯]

10 一般	🀐 検知エリア	(=)アラーム出力	
アラーム時警告灯	有効	On 🚽	
ブザー音	トリガー	チャンネルイベント	システムイベント
Eメール送信	警告間隔	5 -	
FTP転送			
通知			
DO#1			

- [有効]:[On]を選択すると本体前面のアラーム LED(赤色)が有効になります。
- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]と[システムイベント]の項を参照してください。
- [警告間隔]:アラームが発生したときの LED の点滅間隔を設定します。

## 6-3-2項 [ブザー音]

110-113	検知エリア	₿=割アラーム出力	
アラーム時警告灯	有効	On -	
ブザー音	トリガー	チャンネルイベント	システムイベント
Eメール送信	警告間隔	5 -	
FTP転送			
通知			
DO#1			

- [有効]:[On]を選択するとブザーが有効になります。
   初期値 [On]
- [トリガー]:詳細は、前述の[チェンネルイベント]と[システムイベント]の項を参照してください。
   初期値 [HDD S.M.A.R.T.異常] [HDD トラックエラー] [ファン・エラー]が有効
- [警告間隔]:アラームが発生したときにブザー音を鳴らす間隔を設定します。

## 6-3-3 項 [Eメール送信]

110 一般	🏠 検知エリア	₿=₿アラーム出力	
アラーム時警告灯	有効	On 🚽	
ブザー音	トリガー	チャンネルイベント	システムイベント
Eメール送信	警告間隔	5 -	
FTP転送			
通知			
DO#1			

- [有効]:[On]を選択すると電子メールの送信が有効になります。
- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]と[システムイベント]の項を参照してください。
- [警告間隔]:アラームが発生したときにアラーム通知電子メールを送信する頻度を設定します。

### 6-3-4 項 [FTP 転送]

© — ₩	🀐 検知エリア	₿≈】アラーム出力
アラーム時警告灯	有効	Off
ブザー音	トリガー	チャンネルイベント
Eメール送信	警告間隔	5
FTP転送		(5~100 Seconds)
通知		
DO#1		

- [有効]:[On]を選択すると FTP 送信が有効になります。
- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]の項を参照してください。
- [警告間隔]:アラームが発生したときに画像ファイルを FTP サーバーに送信する頻度を設定します。

6-3-5 項 [通知]

©-₩	🙀 検知エリア	【■】アラーム出力
アラーム時警告灯	有効	Off
ブザー音	トリガー	チャンネルイベント
Eメール送信	警告間隔	5
FTP転送		(5–100 Seconds)
通知		
DO#1		

- [有効]:[On]を選択するとモバイルアプリへのプッシュ通知の送信が有効になります。
- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]の項を参照してください。
- **[警告間隔]**:アラームが発生したときにアプリにプッシュ通知を送信する頻度を設定します。

## 6-3-6 項 DO#1(手動 DO 操作)

10 一般	🏠 検知エリア	(=)アラーム出力	
アラーム時警告灯	有効	Off	
ブザー音	マニュアルDO操作	Off -	
Eメール送信	トリガー	チャンネルイベント	システムイベント
FTP転送	警告問隔	5	
通知		(5~100 Seconds)	
DO#1			

- [有効]:[On]を選択するとDO出力が有効になります。
- [マニュアル DO 操作]: [On]を選択すると直接 DO 操作が有効になり、対応する DO 番号アイコンがラ イブ画面に表示され、クリックすると操作できます。
- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]と[システムイベント]の項を参照してください。
- [警告間隔]:DO 出力の間隔を設定します。

#### 第7章 表示設定

[ **「」 ディスプレイ]**には、解像度、デフォルトの分割ビューの数、その他のオプションなど、いくつかの調整可 能な LHR パラメーターがあります。これらの設定値の詳細を以下に示します。

7-1 項 [一般]

TBEYE	一般 💟 詳細	シーケンス	ADMIN	۵	*
□□□ カメラ     一般	モニター出力	HDMI +			
00 録画	画面解像度	1920 X 1080			
道 アラーム	カメラ名表示	Default 。 FFFFFF (16.進致:RRGGBB)			
□ ディスプレイ	ステータスエリア表示	Top of Screen FFFFFF (1 6 進数:RRGGBB)			
••	日時表示	On 🚽			
る ネットワーク	ピュー/シーケンシャル名	表示 Off			
క్రిస్తే సినికాద	アラーム文字列表示色	FF0000 (16進数:RRGGBB)			
🗑 ртz	エラー表示	On FF00FF (16通数;RRGGBB)			
E zou	映像枠表示	Off808080 (1 6 進数:RRGGBB)			
	起動時の表示	Div.16-1			
P2P OR Code					
パージョン: 6.0.24.4995		透用	リセット		

- [モニター出力]:出力モードを DVI と HDMI の間で切り替えます。
- [画面解像度]:ユーザーの画面に応じて画面の解像度を選択できます。
   初期値 [1920×1080]
   選択可能一覧 [1024×768] [1280×1024] [1440×900] [1920×1080] [3840×2160]
   LHR-0410F では[3840×2160]はサポートしません。
- [カメラ名表示]: ローカルライブビュー画面の OSD の、カメラ名の位置を調整できます。右側のフィール ドでは、画面に表示されるカメラ名の文字列の色を選択できます。
- [ステータスエリア表示]:ローカルライブビュー画面の OSD の、ステータスの位置を調整できます。右 側のフィールドでは、画面に表示されるステータスの文字列の色を選択できます。
- [日時表示]:ローカルライブビュー画面の OSD の日付と時刻の有効/無効を切り替えます。
- [ビュー/シーケンシャル名表示]:画面分割ビューの OSD のビュー/シーケンスのオン/オフを切り替えます。

- [アラーム文字列表示色]:画面に表示されるアラームの文字列の色を選択できます。
- [エラー表示]:ライブビューのエラーメッセージのオン/オフを切り替えます。
- [映像枠表示]: 画面分割ビューの境界線のオン/オフと色を選択できます。
- [起動時の表示]: LHR の起動処理完了後に表示されるビデオを指定します。
   分割画面を選択可能です。

7-2 項 [詳細]

🏷 一般	<b>[]</b> 詳細	シーケンス	
詳細	明るさ		50
	コントラスト		(0:Low ~ 93:High) 50
	彩度		(OtLow ² 99:High) 50
	色相		(0Low 99:High) 50
	初期値に戻す	初期值	(uLOW 99:High)

このページでは、LHR 出力の[明るさ]、[コントラスト]、[彩度]、[色相]を調整できます。[初期値に戻す]をクリック すると工場出荷時の設定に戻します。

7-3項 [シーケンス]



複数のカメラのビデオを順番に表示できます。LHR が監視対象の次のカメラまたはカメラグループへの切り替 え動作を行うときの[シーケンシャル間隔]を指定できます。

## 第8章 PTZ 設定

8-1項[ [·]	一般]
--------------------	-----

TB EYE	<b>爸</b> 一般			h	ADMIN	* *	
□ カメラ	1. CAM01	トランスポート	UTC				
0.0 録画	2. CAM02	RS-485 プロトコル	MLP2				
`衒´ ァラーム	3. CAM03	コントロールロ					
	4. CAM04	コントロールパネル	Joystick +				
L_」 ディスプレイ	5. CAM05	ボーレート	9600 -				
X *>> D-7	6. CAM06						
{ システム	7. CAM07						
	8. CAM08						
	_ 9. CAM09						l
■ その他	10. CAM10						l
	11. CAM11						
	12. CAM12						
	13. CAM13						
	14. CAM14						
P2P QR Code	15. CAM15						
調査	16. CAM16						
				<b>2</b>	11 the set b		
				週用	リセット		

- [トランスポート]: PTZ 制御プロトコルとして[UTC]または[RS-485]のいずれかを選択します。
- [RS-485 プロトコル]:RS-485 PTZ デバイスに使用する[RS-485 プロトコル]を選択します。
   備考:[トランスポート]が[RS-485]に設定されている必要があります。使用できるか否かはモデルにより異なります。
- [コントロール ID]:カメラを制御するデバイスの ID を選択します。
- [コントロールパネル]: PTZ 操作パネルのタイプ。
- [ボーレート]:RS-485 通信のボーレート。

### 第9章 その他の設定

をクリックして[LHR 設定]を開き左側ペインの[
 その他] を押すと、[その他設定]ページが開きます。設
 定オプションについて以下に示します。

9-1 項 [スマートフォン]



このタブでは、LHR とペアリングされているスマートフォンにアラーム通知を送信するように設定できます。 iPhone、iPad の場合は App Store から、他の Android デバイスの場合は Google Play から、**IPVideo** をダウ ンロードできます。

- [トリガー]:詳細は、前述の[チャンネルイベント]の項を参照してください。
- [プッシュデバイスリスト]: [表示]をクリックするとダイアログが開き、プッシュ通知を要求したすべての登録済みモバイルデバイスが表示されます。
- [アプリダウンロード]:QR コードをスキャンし、IPVideo をダウンロードします。

#### 第10章 ストリーム

ネットワークの設定を完了しカメラを接続すると、インターネットブラウザーでのリモート操作によるカメラのライ ブストリームの閲覧、および録画済みビデオの再生やビデオファイルのバックアップなど他の機能にアクセスで きます。

備考:IE 11 以降または Chrome をお勧めします。 アドレスバーに LHR の IP アドレスまたはドメイン名を入力します。



ログイン認証に必要な LHR のユーザー名とパスワードを入力します。



[ストリーム]メニューにログインします。

<mark>備考</mark>:LHR にリモートアクセスするには、対応するアクセス権限が必要です。

10-1 項 [ライブ]



[ライブ]タブには、接続されているカメラの映像が表示されます。操作ボタンを使用して、カメラの動きや表示状態を制御できます。Chrome 利用時は最大4分割までの表示となります。

## 10-2 項 [再生]



[再生]では、日付/時刻またはモーション検知/外部アラーム/手動録画のイベントから録画映像を再生することができます。

[タイムライン]ボタンを押すことでタイムラインを表示することが可能です。



備考:タイムラインの右上の 🛛 アイコンをクリックすると、[再生]メニューに戻ります。

## 10-3 項 [バックアップ]

☞ ライブ	▶ 再生	🛓 バックアッ	Ĵ			AI	DMIN 🌣
バックアップ	日付/時刻					ファイル	
		- 2020					<b>^</b>
	日月		к <del>к</del>	金			
	23 24	25 :	6 27		29		
	8 9	10	4 5 1 12	13	14		
	15 16	17	8 19		21		
		24 :	5 26	27	28		
	29 30 2020 - 3	31 • 11 •	9 - 53	3 - 32			
	開始時間 2020 - 3 終了時間	v 11 v	9 - 53	- 32			
	チャンネル 1 <b>マ</b> ク <b>マ</b>		5 🖌 6 5	<i></i>	8 7		
	9. 🗹 10. 🗹	11. 🗹 12. 🗹	18. 🗹 14. 💽	Z 15. Z	16. 🗹		
	選択/全てクリ	7					
	ファイル形式						•
Backunman	SD H.26X Raw Dat					٥/٥٨ــــــــــــــــــــــــــــــــــ	
buokapinan	1190797						

[バックアップ]では、日付/時刻、チャンネル、ファイル形式を選択して、録画済みビデオをバックアップできます。 [バックアップ]をクリックするとバックアップ処理が開始されます。

## 付録

## IPVideo のインストール

iOSのApp StoreまたはAndroidのGoogle PlayでIPVideoを検索しダウンロードします。または、次に示すQR コードをスキャンしてダウンロードすることもできます。





株式会社ティービーアイ 〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1京橋エドグラン

http://www.tbeye.com